

緑の将来像図(案)



ポイント

- ・南北環境軸を中心として保全するエリアとし、間をつなぐ拠点となる(仮称)二和地区近隣公園の整備を行う。
- ・風致地区等を緑の機能発揮に向けて適切な管理を推進するエリアに設定し、より質の高いみどりの確保を目指す。
- ・市街化が進む地区では拠点となる中規模以上の公園の配置と、拠点同士をつなぐ街路樹や街区公園等による緑のネットワークの形成を目指す。